

2007年8月20日

受益者の皆様へ

安田投信投資顧問株式会社

8月17日の弊社投資信託の基準価額下落について

国内外株式市場の大幅な下落等により、当社下記ファンドの8月17日の基準価額が大きく変動致しましたのでお知らせいたします。

1. 主要株価指数並びに外国為替

国内株価指数	8/17終値	前日比	騰落率(%)
TOPIX(東証株価指数)	1,480.39	-87.07	-5.55%
日経平均株価	15,273.68	-874.81	-5.42%
東証一部株価	3,616.58	-147.07	-3.91%
ジャスダック指数	70.02	-2.34	-3.23%
東証マザーズ指数	688.46	-40.43	-5.55%
海外株価指数	8/16終値	前日比	騰落率(%)
ダウ工業株30種(米国)	12,845.78	-15.69	-0.12%
MSCIヨーロッパ株価指数	1,876.747	-77.498	-3.97%
ハンセン指数(香港)	20,672.39	-703.33	-3.29%
ハンセン中国H株指数	11,361.64	-627.52	-5.23%
ハンセン中国レッドチップ指数	3,855.42	-202.34	-4.99%
外国為替	8/17	前日比(円)	騰落率(%)
米ドル	113.89	-2.68	-2.30%
ユーロ	152.84	-3.49	-2.23%

2. ファンド名および基準価額(8月17日現在)

(8月17日の基準価額が前日比5%以上下落したファンド)

ファンド名	基準価額(円)	前日比(円)	騰落率(%)
安田日本株式ファンド	8,618	-565	-6.15%
安田欧州株式ファンド	12,647	-801	-5.96%
安田日本株バリューアップ・セレクト100	14,639	-850	-5.49%
よくわかる投資入門ファンド・安田セレクト(日本)	9,664	-630	-6.12%
フコク日本株式ファンド	14,249	-1,059	-6.92%
小型株ファンド	17,534	-1,005	-5.42%
安田ジャパン・セレクト	15,361	-1,401	-8.36%
安田オリエンタル・セレクト50	13,789	-955	-6.48%
チャイナ・リアル・ウォッチ	17,064	-1,558	-8.37%
DC安田トピックスプラス	8,798	-529	-5.67%
安田ジャパン・セレクト(3カ月決算型)	8,265	-752	-8.34%
安田増配期待日本株ファンド(3カ月決算型)	7,959	-464	-5.51%
チャイナ・ディスカバリー・ファンド	12,221	-1,147	-8.58%

*当資料に記載されている表、投資環境見通し等については、過去の実績等に基づいたもので、将来の投資成果等を保証するものではありません。

*当資料は安田投信投資顧問株式会社が作成したものであり、証券取引法に基づく開示書類ではありません。

*当資料は、信頼できる情報源から得た情報に基づき構成されていますが、内容の正確性あるいは、完全性について明示、黙示に関わらずこれを表明あるいは保証するものではありません。

3. 国内外株式市場の動向並びに今後の見通し

(1) 国内外株式市場の動向

8月17日の国内株式市場は、TOPIX(東証株式指数)が3日続落し前日比87.07ポイント安(-5.55%)の1480.39ポイントとなり昨年7月以来の1500ポイント割れの水準となりました。海外株式市場でも、8月16日、MSCIヨーロッパ株価指数が-3.97%、香港ハンセン指数が-3.29%、ハンセン中国H株指数が-5.23%、ハンセン中国レッドチップ指数が-4.99%など大幅下落となりました。米国サブプライムローン問題を発端とした信用収縮による世界のリスク資産からの資金流出の連鎖は為替相場や商品市況にも大きく広がりました。為替相場では大幅な円高が強まり、16日には116円台だった円ドル相場は17日には一時111円台まで円高となりました。また、対ユーロでも156円台から一時149円台まで円高が進みました。

(2) 今後の見通し

現在の金融市場の混乱は、既にサブプライムローン問題の範囲を超え、スパイラル的な信用収縮を意識した動きになっています。しかし実際には、サブプライム住宅ローン以外に大きな信用上の問題が生じているわけではなく、経済ファンダメンタルズが大きく悪化していることを示す材料もないため、今のところ、市場参加者のセンチメントが極端に萎縮したことが原因と言えそうです。各国中央銀行の大量の資金供給によりセンチメントの一段の悪化を抑制しつつ、一方でサブプライム住宅ローンによる損失規模が明らかになってくれば、徐々に市場は落ち着きを取り戻すと考えております。

以上

*当資料に記載されている表、投資環境見通し等については、過去の実績等に基づいたもので、将来の投資成果等を保証するものではありません。

*当資料は安田投信投資顧問株式会社が作成したものであり、証券取引法に基づく開示書類ではありません。

*当資料は、信頼できる情報源から得た情報に基づき構成されていますが、内容の正確性あるいは、完全性について明示、黙示に関わらずこれを表明あるいは保証するものではありません。